

第4学年 国語科 年間学習計画

目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標		
1 学期	4	力を合わせてばらばらに 春のうた なりきって書こう 白いぼうし 図書館の達人になろう 漢字辞典を使おう 春の楽しみ	<p>【知識及び技能】 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</p>		
		〈聞き合って、相手の考えを予想する。〉 〈オノマトベに着目し、人物の気持ちを想像しながら音読する。〉 〈修飾語を使って、想像したことを書く。〉 〈色やにおいを表す言葉などに着目して、出来事と人物の気持ちを捉える。〉 〈本のラベルや司書の役割について知り、必要な本を探す。〉 〈漢字辞典の引き方や画数の数え方を理解する。〉 〈季節を感じる行事について、さまざまな形態の文章で知らせる。〉 〈必要なことを考えながら聞き、工夫してメモを取る。〉			
		5		聞き取りメモのくふう カンジーはかせの都道府県の旅1 漢字の広場1 思いやりのデザイン アップとルーズで伝える 考えと例	
		6		お礼の気持ちを伝えよう 漢字の広場2 一つの花 つなぎ言葉のはたらきを知ろう 聞き取りメモのくふう 話し方や聞き方から伝わること 短歌・俳句に親しもう(一) 要約するとき	
	7	新聞を作ろう/アンケート調査の仕方 カンジーはかせの都道府県の旅2 夏の楽しみ 本は友達/本のポップや帯を作ろう/神様の贈段		〈事実をわかりやすく新聞にまとめて報告する〉 〈都道府県名の漢字を使って、各都道府県の文を作る〉 〈夏の行事や様子を表す言葉を味わい、語彙を豊かにする〉 〈読みたい本を選んで読み、ポップや帯を作る〉	
		9		忘れもの/ぼくは川 あなたなら、どう言う パンフレットを読もう いろいろな意味をもつ言葉 漢字を正しく使おう	
	2 学期	10		ごんぎつね 秋の楽しみ クラスみんなで決めるには 3年生で習った漢字	〈2つの詩を読んで感じたこと考えたことを伝え合う〉 〈よりよい対話をするために必要なことを考える〉 〈パンフレットを読み、よさや工夫について考え、生活に生かす〉 〈国語辞典を使って、多義語を調べ、文の中で使う〉 〈3年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉
				11	伝統工芸のよさを伝えよう 慣用句 短歌・俳句に親しもう(二) 3年生で習った漢字
		12		友情のかべ新聞 もしものときにそなえよう 冬の楽しみ	〈つながりを見つげながら読み、人物の行動や様子の理由を想像する〉 〈自然災害について本や図鑑で調べ、考えたことを書き、読み合う〉 〈秋の行事や様子を表す言葉を味わい、語彙を豊かにする〉
				1	自分だけの詩集を作ろう 熟語の意味 3年生で習った漢字 風船で宇宙へ
	3 学期	2		つながりやに気をつけよう 感動を言葉に	〈言葉や文とのつながりやに着目し、わかりやすい文章にする工夫を考える〉 〈心の動きを言葉にして、よりよく伝わるよう詩を書く〉
				3	調べて話そう、生活調査隊 まちがえやすい漢字 スワンレイクのほとり